

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

福祉委員会

事業名	1	高齢者福祉向上事業(1)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	213,380円		助成金充当額	100,000円	
事業対象者	500人		参加人数	400人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) (一人暮らしの安否確認事業) お茶または即席みそ汁を配布することで、注文時と配布時にお宅を訪問し、安否確認を行った。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	500人		400人	450人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 達成できた。昨年までは配食サービスを行っていたが、ディサービス等でお留守が多く、お弁当をお渡しすることができませんでしたが、日持ちのする商品に替えてほぼ予定の人数に配布できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 安否確認が確実にできた。福祉委員とのコミュニケーションがとれた。次からが訪問しやすくなった。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 民生委員、自治会長と連携することが一番大事だと思いますが、向こう三軒両隣で高齢者の見守りができるようにすることが高齢者に優しいまちづくりだと思います。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

社会福祉協議会

事業名	2.	高齢者福祉向上事業(2)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	1,222,152円		助成金充当額	700,000円	
事業対象者	2500人		参加人数	2400人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 敬老祝賀会がコロナの影響で行えず、お元気商品券を配布した。例年祝賀会は300人の参加でしたが商品券は2200人に配布することができた。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	2500人		2400人	2200人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。自治会長、福祉委員、民生委員の努力があり、多くの人にお元気商品券を渡すことで安否確認と、役員とコミュニケーションを目的とする。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 賞品券を配布することで、安否確認ができた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 高齢者の安否確認することで、災害時の要援護に役立つ。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

交通安全協会上宇部分会

事業名	3	地域防災強化事業(1)		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	71,855円	助成金充当額	50,000円	
事業対象者	400人	参加人数	300人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 交通安全教室、街頭指導、自転車指導、パレード、イベント交通整理を行った。			
事業目標	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	500人	400人	300人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 交通安全にたいして旗立、立哨、見守りに積極的に参加される方が増えた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 役員が高齢化して、役員が減っていくので、若返りをする必要がある。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

自主防災会

事業名	4	地域防災強化事業(2)		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	82,281円		助成金充当額	60,000円
事業対象者	100人		参加人数	50人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 今年は講演、防災訓練が行えず、防災備品を揃えることにした。			
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績
	100人		100人	50人
	(達成できた、又は、できなかった要因) 目標達成はできなかったが、防災グッズ・避難食を揃えることができた。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか)			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 災害時における高齢者の安否確認作業の手順を確立する必要がある。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか			① 2 3
	助成金を有効に活用できましたか			1 ② 3
	多くの住民の参加が得られましたか			① 2 3
	今後も事業継続できますか			1 ② 3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

防犯指導員協議会

事業名	5	地域防災強化事業(3)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	35,000円		助成金充当額	25,000円	
事業対象者	120人		参加人数	100人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 地区内の安全パトロール、年末の防犯、防災、交通安全のパレード				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和5年実績	
	120人		100人	100人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 地区内の安全パトロールは住民の防犯、火災予防、交通事故防止、子どもたちの見守りなどの意識の向上がみられる。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 見守りの役員の高齢化が問題です。若い役員の人材育成が急務となっています。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

体育振興会

事業名	6	健康づくり事業(1)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	154,728円		助成金充当額	100,000円	
事業対象者	80人		参加人数	80人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 地区の球技大会、自治会対抗の競技としては貴重な事業です。自治会のコミュニケーションには欠かせない球技大会となりました。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	100人		80人	80人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 参加チームが減少して、3チームになってしまった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 自分の自治会の応援をすることで、仲間意識、コミュニケーションなどを図ることができた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 高齢化、団体スポーツの敬遠、ハード、いろいろな問題はあるが、グランドゴルフやニュースポーツへの移行も考える必要があると思う。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

健康かみうべ21

事業名	7	健康づくり事業(2)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	74,870円		助成金充当額	50,000円	
事業対象者	150人		参加人数	100人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 健康ウォーク、シニア健康体操、グランドゴルフの開催。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	200人		150人	100人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 高齢者に優しい健康づくりができ、だれでも参加できる。今年は中学生とカローリング大会・グランドゴルフを開催することができた。				
今後の課題等	全年齢層が参加できる企画が必要です。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

上宇部小学校運営協議会

事業名	8	小中学校連携事業(1)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	100,000円		助成金充当額	100,000円	
事業対象者	1500人		参加人数	1000人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 地域の方の授業参加、地域行事におけるボランティア参加、学校を核とした地域づくり。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	2000人		1500人	1000人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 地区のイベントがコロナの影響で中止になり、参加することができなかった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) コミュニティスクールとして地域連携ができた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 地域の子ども食堂などへの協力をする。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

上宇部中学校運営協議会

事業名	9	小中学校連携事業(2)		
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
決算額	50,000円		助成金充当額	50,000円
事業対象者	500人		参加人数	200人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 地域の方の授業参加、地域行事におけるボランティア参加、学校を核とした地域づくり。			
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績
	1500人		1000人	200人
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ボランティアの大切さを学ぶことができた。生徒会を企画・運営する力がついた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 地域住民の学校訪問の人数を増やしたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか			1 2 (3)
	助成金を有効に活用できましたか			1 2 (3)
	多くの住民の参加が得られましたか			1 (2) 3
	今後も事業継続できますか			1 2 (3)

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

みまもり隊

事業名	10	小中学校連携事業(3)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	154,942円		助成金充当額	90,000円	
事業対象者	1000人		参加人数	800人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 小中学校児童・生徒の登下校時の安全のための見守り。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	1200人		1000人	800人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) みまもり隊の隊員の高齢化が原因で退任者が増え、見守り人数が減った。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 児童・生徒が安心して通学ができる。あいさつ運動にも役立っている。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 地区の交通委員と連携しての見守り活動が必要。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書 (事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

ふれあい運動推進委員会

事業名	11	小中学校連携事業(4)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	100,000円		助成金充当額	50,000円	
事業対象者	60人		参加人数	50人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 小中学校児童・生徒の街頭パトロール。あいさつ運動。青少年健全育成啓発活動。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	100人		60人	50人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 児童・生徒の健全な成長が期待できる。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 役員の年齢制限(70才)解除が必要である。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

子ども会育成連絡協議会

事業名	12	小中学校連携事業(5)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	246,447円		助成金充当額	170,000円	
事業対象者	600人		参加人数	400人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 体験学習、新春ハッスル大会、ドッチビー大会、インリーダー育成者研修、子ども会の再構築。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	1000人		600人	400人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 子どもたちのコミュニケーション、親子合同作業、安心安全な学校生活。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 子ども会の減少に歯止めがかからない状況があり、子ども会の意義のPRをする。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

社会福祉協議会

事業名	13	小中学校連携事業(6)(子ども食堂)		
事業期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日			
決算額	222,000円		助成金充当額	200,000円
事業対象者	小学校児童		参加人数	200人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 子どもの居場所づくりとして子ども食堂を上宇部会館に開設。民生委員、婦人部、福祉委員、見守り隊 地域住民のボランティアで運営。			
事業目標	小学生の居場所づくりと地域の子どもは地域が育てるを目標。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	300人	250人	200人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 子どもたちが、自分の周りには自分たちを守ってくれている人がいると思うことができる。 みんなと(学ぶ、食べる、遊ぶ)、ことで子ども同士のコミュニケーションがとれた。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ボランティアの育成、予算、の充実。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

環境衛生連合会
上宇部支部

事業名	14	環境衛生事業			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	133,223円		助成金充当額	100,000円	
事業対象者	100人		参加人数	90人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ごみの分別及び原料に関する研修会。 地区内ごみステーションのパトロール及び分別指導。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	100人		100人	90人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 分別強化によるごみ減量意識の向上。 ごみステーションの環境改善による保健衛生の向上。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 他地区から違法なごみの持ち込み。車からのごみのポイ捨て。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

まちづくりサークル

事業名	15	地域資源の活用事業(1)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	61,000円		助成金充当額	61,000円	
事業対象者	100人		参加人数	70人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 地区内をウォーキングと史跡巡り。 視察研修。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	100人		100人	70人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ウォーキングが中止になったが、他地区の視察研修に多くの参加者があった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 健康増進。 地区内の素晴らしさを再発見できた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) もっと会員を増やし、福祉やボランティアの事業が必要。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

地域づくり協議会

事業名	16	地域資源の活用事業(2) (文化祭)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	371,281円		助成金充当額	150,000円	
事業対象者	地区住民		参加人数	600人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 館内で作品展、屋外で演芸、バザーを行った。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	800人		600人	600人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) コロナの影響により、外に出ることが少なくなっていたが、コロナ対策をして多くの人が参加した。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 夏まつり中止による代案として行った事業で、次年度の計画は夏まつりであり、この事業が継続する方向で検討する必要がある。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

地域づくり協議会

事業名	17	地域資源の活用事業(3)(どんど焼き)			
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日				
決算額	191,000円		助成金充当額	150,600円	
事業対象者	地区住民		参加人数	400人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) 3世代交流活動として行ったどんど焼きは伝統継承の事業で、山から竹や木材を切り出し、3世代で手作りのやぐらを作り、お正月に使ったしめ縄やお札を燃やし、どんど焼きをおこなった。参加者には福袋が配られた。				
事業目標	数値目標		令和4年目標	令和4年実績	
	500人		500人	400人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 概ね達成できた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) 神事の真似事であるが、たくさんの方が参加され、正月が終わり、新しい年のスタートの区切りができた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 3世代交流事業であるが、若い人のボランティアが少ない。				
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3